



SOFTOPIA JAPAN

令和4年度 公益財団法人ソフトピアジャパン DX人材育成事業

DX推進に向けた 企業内人材の リスキリング研修

研修実施期間

2022.9-2023.2



01 DX 経営戦略

02 デジタル思考

03 デジタル
イノベーション・
リテラシー

DX推進に向けた 企業内人材の リスキング研修

公益財団法人ソフトピアジャパンでは、県内企業等の経営者や一般社員に対して、急激な市場の変化に柔軟に対応する能力を身に付ける人材を育成するため、デジタル経営戦略やデザイン思考、デジタルイノベーションリテラシー等のスキルを学び、自社の経営戦略や人材戦略に沿ったリスキングを促進することを目的とした研修を開催します。



■リスキングとは？

「リスキング (Reskilling)」とは、働き方の変化によって今後新たに発生する業務に必要なスキル習得のための教育をさします。

01 DX 経営戦略

3つの 研修・学習 テーマ

02 デジタル思考

03 デジタル イノベーション・ リテラシー



DX 経営戦略

オンライン研修
集合研修

目的

DXに向けた事業戦略(キャリア戦略を含む)の策定や手法の習得

対象者

経営者・幹部社員

研修のゴール

- ◆DX推進におけるトップマネジメントの役割を理解する。
- ◆DX推進のために必要な事業計画立案を策定。
- ◆DX時代の人材マネジメント、組織改革を理解する。

デジタル思考

オンライン研修
集合研修

目的

DXに必要な思考法、手法およびキーとなるテクノロジーの活用方法の習得

対象者

幹部社員・中間管理職等

研修のゴール

- ◆自社のDX推進における取り組みを具体的に考えることができる。
- ◆デジタル思考や情報活用・分析の方法を身に付ける。
- ◆各デジタルリテラシーで何ができるのか、適用方法を理解できる。

デジタル イノベーション・ リテラシー

eラーニング

目的

DXに必要なデジタルイノベーション・リテラシーの習得

対象者

一般社員等

研修のゴール

- ◆DX、IT、AI、クラウド、データ分析、情報セキュリティ等についての基礎知識を学び、デジタルリテラシーを向上させる。



DX 経営戦略

対象者 経営者・幹部社員

オンライン
研修

集合研修

DXに向けた事業戦略(キャリアを含む)の策定や手法習得

募集人数 **15名**(最小遂行人数:5名) 申込締切 令和4年 9月 9日(金) 3日間の
受講料 50,000 円(税込)

※こちらは3日間連続でご受講いただく研修となります。

オンライン
研修

1日目

経営者・幹部社員向けDX理解研修 ~DX推進におけるトップマネジメントの役割~

| | | | |
|------|--|------|------------------------------|
| 学習目標 | 1.環境変化がもたらすビジネスや企業への影響を理解すること。 2.DX推進におけるトップマネジメントの役割を理解すること。 3.DX推進の阻害要因 成功要因を理解すること。 | 開催日時 | 令和4年 9月28日(水) 13:30~17:30 |
| 学習内容 | 1.テクノロジーがなぜビジネス教養なのか 2.経営陣・管理職が主導したDX 取り組み事例 3.テクノロジーの活用例 4. DXが進まない本質的な課題を考える 5. DX推進におけるトップマネジメントの役割 | 開催場所 | オンライン形式 |

オンライン
研修

2日目

経営者・幹部社員向けDX事業計画立案研修 ~新しい事業のためのデジタル活用手法~

| | | | |
|------|---|------|-------------------------------|
| 学習目標 | 1.DX推進のために経営者がすべき事の理解を深めること。 2.デジタル活用の目的と方針の検討を行うこと。 | 開催日時 | 令和4年 10月13日(木) 13:30~17:30 |
| 学習内容 | 1.業務効率化や価値創造のための課題の具体化【演習】 2. DX のためのデジタル技術・データ活用事例の紹介 3. デジタル技術・データ活用の可能性の高い業務の抽出 4. 事業計画の方針を考える【まとめ】 | 開催場所 | オンライン形式 |

集合研修

3日目

経営者・幹部社員向けDX組織変革研修 ~企業が生まれ変わるために何をすべきか~

| | | | |
|------|---|------|------------------------------|
| 学習目標 | 1.DXを推進するにあたって、管理職に求められる考え方の理解をすること。 2.必要な人材マネジメントの理解をすること。 3.変革を起こす組織の理解をすること。 4.変革プランの作成をすること (組織が目指すビジョンと戦略の検討をすること) | 開催日時 | 令和4年 10月21日(金) 9:30~17:30 |
| 学習内容 | 1.激動の時代の業務改革推進に求められる考え方とは 2. デジタル活用・デジタル基盤の整備に必要な人材とは 3. 変革を起こす組織の理解 4. DX 推進における変革プランの検討 | 開催場所 | ソフトピアジャパン ドリーム・コア 3F 研修室 |

※岐阜県内企業にお勤めでない方、岐阜県内にお住まいでない方は、受講料が2倍となります。

デジタル思考

対象者 幹部社員・中間管理職等

オンライン
研修

集合研修

DXに必要な思考法、およびキーとなるテクノロジーの活用方法の習得

※受講料は、消費税(10%)を含みます。

オンライン
研修

DX理解研修

| | |
|------|--|
| 学習目標 | 1. DXとはどういうものかを理解できる 2. 自社のDX推進における取り組みを具体的に考えることができる |
| 学習内容 | 1. DXとは 2. DXツール・システムの概要 3. DX実現の具体例 4. DX実現のための人材育成 5. DXを実現するために |
| 開催日時 | 令和4年 10月4日(火) 13:30～17:30 |
| 開催場所 | オンライン形式 受講料 15,000 円 |
| 募集人数 | 15名(最小遂行人数:5名) 申込締切 9月9日(金) |

オンライン
研修

システム・IT理解研修

| | |
|------|---|
| 学習目標 | 1. IT人材として身につけておくべきシステムの基礎知識を習得する 2. システム開発の基本手順を理解する |
| 学習内容 | 1. IT人材とは 2. システムの違いを知る 3. システム活用/開発の手順～システム開発の5つのステップ 4. 業務の整理と業務改善～業務フローから改善を考える(全レベル共通) 5. システムを活用してみる(レベルX、レベル1、レベル2) 6. インターフェース(画面)設計を行う(レベル1、レベル2、レベル3) 7. システム化の下準備をする(レベル1、レベル2、レベル3) 8. 実際の開発を行う |
| 開催日時 | 令和4年 10月12日(水) 9:30～17:30 |
| 開催場所 | オンライン形式 受講料 21,000 円 |
| 募集人数 | 15名(最小遂行人数:5名) 申込締切 9月16日(金) |

オンライン
研修

DX推進研修

| | |
|------|--|
| 学習目標 | 1. DXの知識、他社事例について学ぶ 2. DXの具体的な進め方について、新規事業創造、業務改善について、理解する 3. 組織でDXを推進するために必要な5ステップを理解し、学んだことを職場で活かす |
| 学習内容 | 1. DXとは 2. 新規事業創造におけるDXの進め方 3. 業務改善におけるDXの進め方 4. DXの人材育成 5. サービス業のDX事例～営業DX:データを中心とした営業の仕組み化 6. DXツール/システムの紹介 7. まとめ |
| 開催日時 | 令和4年 11月2日(水) 9:30～17:30 |
| 開催場所 | オンライン形式 受講料 21,000 円 |
| 募集人数 | 15名(最小遂行人数:5名) 申込締切 10月12日(水) |

オンライン
研修

ビジネス活用のためのAI・人工知能研修

| | |
|------|--|
| 学習目標 | 1. AI(人工知能)とは具体的にどのようなことができるかを理解する 2. AI(人工知能)のにあたって、コストと成果に対する考え方を整理する |
| 学習内容 | 1. AIの活用事例 2. AIの基本知識 3. AIの仕組み 4. AI導入について 5. AIの費用と成果 6. 職場でAIを活用するには |
| 開催日時 | 令和5年 1月17日(火) 9:30～17:30 |
| 開催場所 | オンライン形式 受講料 21,000 円 |
| 募集人数 | 15名(最小遂行人数:5名) 申込締切 12月20日(火) |

集合研修

情報活用力養成研修 ～情報の収集・整理・分析編

| | |
|------|--|
| 学習目標 | 1. 今ある問題について、真の原因を追究する手法を身につけることができる 2. 不確かな情報に対し、情報を集め、状況を数値で分析することができる 3. 数値分析から、最適な解決策を選択することができる |
| 学習内容 | 1. 情報とは何か 2. 情報活用の流れ 3. 仮説を立てる 4. 情報を収集する 5. 情報を精査する 6. 情報を分析する 7. 対策を立案する 8. まとめ |
| 開催日時 | 令和4年 12月7日(水) 9:30～17:30 |
| 開催場所 | ソフトピアジャパン センタービル10階 中会議室3 受講料 20,000 円 |
| 募集人数 | 15名(最小遂行人数:5名) 申込締切 11月15日(火) |

集合研修

デザイン思考研修 ～イノベーション実現のプロセスを学ぶ

| | |
|------|---|
| 学習目標 | 1. デザイン思考の概要と5つのプロセス(共感、定義、発想、試作、試行)が理解できる 2. デザイン思考を実際に使い、ユーザーが求めていることを踏まえてプロトタイプを作ることができる 3. デザイン思考を使って作成したプロトタイプのフィードバックを受け、改良を考えることができる |
| 学習内容 | 1. デザイン思考とは 2. デザイン思考のプロセス 3. デザイン思考を試してみよう! |
| 開催日時 | 令和5年 1月25日(水) 9:30～17:30 |
| 開催場所 | ソフトピアジャパン ドリーム・コア 3F 研修室 受講料 20,000 円 |
| 募集人数 | 15名(最小遂行人数:5名) 申込締切 12月28日(水) |

※岐阜県内企業にお勤めでない方、岐阜県内にお住まいでない方は、受講料が2倍となります。

デジタルイノベーション・リテラシー

対象者 一般社員等

e-ラーニング

DXに必要なデジタルイノベーション・リテラシーの習得

※受講料は、消費税(10%)を含みます。

e-ラーニング研修期間

研修期間1 令和4年 10月3日(月)～令和4年 12月4日(日)
申込締切:9月12日(月)

研修期間2 令和4年 12月12日(月)～令和5年 2月5日(日)
申込締切:11月21日(月)

DX理解研修

～基礎から学び、デジタルトランスフォーメーションを実現する

| | |
|------|--|
| 学習目標 | ・DXが目目されている背景や、そもそもDXとは何か、といった基本的な知識について理解していただきます。 |
| 学習内容 | 1. DXとは 2. DX実現の方法 ～DX人材の育成 3. DX実現の具体例 4. DX人材を育成するための教育 |
| 受講料 | 3,000 円 |
| 講義時間 | 1時間9分 |

DXリテラシー向上講座 (クラウドシリーズ)

| | |
|------|--|
| 学習目標 | ・クラウドを理解するための第一歩である、SaaS・PaaS・IaaSの理解から初め、クラウドサービスの諸技術についてその概要と活用とを学びます。 |
| 学習内容 | 1. クラウド概論 2. クラウドでできること 3. クラウドと機械学習 4. クラウド活用 |
| 受講料 | 5,000 円 |
| 講義時間 | 1時間28分 |

DXリテラシー向上講座 (IoT シリーズ)

| | |
|------|---|
| 学習目標 | ・IoT の概念から、実際の活用事例、活用の際の注意点まで、幅広くその活用に向けて必要な知識を学びます。 |
| 学習内容 | 1. IoT 概論 2. IoT の活用シーン 3. IoT 技術 4. IoT の導入 |
| 受講料 | 5,000 円 |
| 講義時間 | 1時間39分 |

DXリテラシー向上講座 (AIシリーズ)

| | |
|------|--|
| 学習目標 | ・AI、機械学習、ディープラーニングの定義の違いから機械学習の基本や流れ、精度評価の方法などを学びます。 |
| 学習内容 | 1. AI・機械学習概論 2. 機械学習のモデル 3. AI・機械学習の活用シーン 4. 機械学習活用 |
| 受講料 | 5,000 円 |
| 講義時間 | 1時間25分 |

【令和2年・令和3年改正法対応】 個人情報保護と情報セキュリティ

| | |
|------|---|
| 学習目標 | ・「個人情報」を漏えいさせて、組織に大きな損害を与えないため、また、個人の人権を侵害しないために、本動画では「個人情報保護」や「情報セキュリティ」に関する知識や対応方法を身につけていただきます。 |
| 学習内容 | 1. 個人情報保護について 2. 個人情報の対応のポイント 3. 個人情報保護法の法改正のポイント(2022年4月施行) 4. 情報セキュリティ対策の基本 |
| 受講料 | 2,000 円 |
| 講義時間 | 53分 |

機械学習概論

| | |
|------|--|
| 学習目標 | ・人工知能の定義や歴史から機械学習の基本や流れ、精度評価の方法などを学びます。 |
| 学習内容 | (1)人工知能と機械学習とは?(1) (2)人工知能と機械学習とは?(2) (3)機械学習の3分類 (4)機械学習を行うフロー (5)データはどれくらい必要なのか? (6)データの分割 (7)過学習 (8)混同行列 (9)精度評価指標 (10)このコースのまとめ |
| 受講料 | 8,000 円 |
| 講義時間 | 41分 |

デザイン思考研修

～イノベーション実現のプロセスを学ぶ

| | |
|------|--|
| 学習目標 | ・デザイン思考が目目される背景から実際のプロセス「①共感②定義③発想④試作⑤試行」まで解説する。 |
| 学習内容 | 1. デザイン思考とは 2. プロセス①共感:現場でじっくりとユーザーを観察 3. プロセス②定義:集めた情報を基にテーマを定義 4. プロセス③発想:テーマを具体化するアイデアを検討 5. プロセス④試作:アイデアを端的に伝えるプロトタイプ 6. プロセス⑤試行:レビュー・フィードバック |
| 受講料 | 4,000 円 |
| 講義時間 | 1時間12分 |

ビジネスデータの分析研修

～職場で活かせる統計の基礎とデータ活用法を学ぶ

| | |
|------|--|
| 学習目標 | ・データを分析する際に使用する言葉の解説だけではなく、「統計学の基礎知識に基づいたデータの読み方」「データを読むための基本的なルール」そして「データの活用イメージ」について学んでいただきます。 |
| 学習内容 | 1. 社内外にあるデータの読み方を学ぶ 2. 全体的な傾向を読み解く～平均と標準偏差 3. 2つの事象の関連を読み解く～相関係数 4. 2つの事象の因果関係を表す～帰帰分析 |
| 受講料 | 3,000 円 |
| 講義時間 | 1時間7分 |

情報活用力養成研修

～情報の収集・整理・分析編

| | |
|------|---|
| 学習目標 | ①今ある問題について、真の原因を追究する手法について理解する ②不確定な情報に対し、情報を集め、状況を数値で分析する手法を学ぶ ③数値分析から、最適な解決策を選択する考え方を学ぶ |
| 学習内容 | 1. 情報は何か 2. 情報活用の流れ 3. 仮説を立てる 4. 情報を収集する 5. 情報を精査する 6. 情報を分析する 7. 対策を立案する |
| 受講料 | 4,000 円 |
| 講義時間 | 46分 |

※岐阜県内企業にお勤めでない方、岐阜県内にお住まいでない方は、受講料が2倍となります。

リスキリング研修 受講お申込み・お問い合わせ

Web サイトよりお申込みください



<https://reskilling.softopia.or.jp/>

受講希望の講座を選び、各講座の「この研修を申し込む」をクリックし、
Web上で必要事項を入力のうえ送信ください。

※申込手順・注意事項・キャンセルなど、詳しくは当サイトをご覧ください。

集合研修会場

ソフトピアジャパン

※会場の詳細は、各講座のWebページからご確認ください。

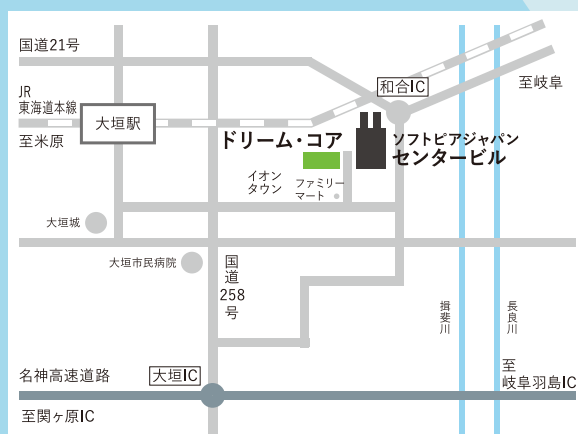
【アクセス方法】

<お車をご利用の場合>

- 国道21号線 和合 I.C.から 約2分
- 名神高速道路 大垣 I.C.から 約20分
岐阜羽島I.C.から 約25分

<公共交通機関をご利用の場合>

- JR東海道本線 岐阜～大垣 約10分
名古屋～大垣 約30分
- 名阪近鉄バス 大垣駅から 約10分～15分
JR大垣駅南口3番乗り場
ソフトピア線・羽島線「ソフトピアジャパン」下車



公益財団法人ソフトピアジャパン

産業人材育成室 リスキリング研修担当

〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7

電話番号:0584-77-1166 FAX:0584-77-1105

受付時間:9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)

e-mail:training@softopia.or.jp